

日付：2021年6月17日（木）

今日の行き先

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	10代以下で感染広がるについて	日経 39 コロナ・医療保障・子ども	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの「第4波」で、10代以下の子どもの感染が目立つ なぜなら、従来型に比べ感染力が強い変異型に置き換わったことが背景 2020年春の第1波では5%未満で、夏の第2波を含め同年中に1割を超えることはなかった しかし、3月以降は状況が一変。3月4～10日に10%になると、5月の大型連休明けには14%に。直近の6月3～9日も13%となっている 各地の学校や保育所で休校や閉鎖が相次いでおり、高齢者などと並行し、教員や保育士らのワクチン接種を優先する自治体も出てきた 	<ul style="list-style-type: none"> ■ コロナ関連の最新の話 ■ 医療保障の最新化や拡充 ■ 万が一（副作用）への備えも含め訴求
2	9都道府県 20日宣言解除 東京や大阪、まん延について	日経 1 大見出し・採用	<ul style="list-style-type: none"> 政府は、緊急事態宣言について、沖縄を除く9都道府県で解除する方針案（20日が期限） そのうち東京や大阪などは解除後、宣言に準じる対策がとれる「まん延防止等重点措置」を適用する案 専門家の了承が得られれば、17日の政府の対策本部で正式に決める 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 本日の大見出しとして情報をアップデート ■ 改めて、就業状況等、採用情報の最新化（現況を更新）
3	イベント最大1万人に（同3面）五輪「観客あり」で調整について	日経 3 ライブ・コロナ・医療保障	<ul style="list-style-type: none"> 政府の新型コロナウイルス対策分科会は、緊急事態宣言や「まん延防止等重点措置」解除後の大規模イベントの人数制限の水準を「1万人を上限」とする経過措置をとる案を示した。期間は解除後1カ月程度 （同3面）東京五輪・パラリンピック大会組織委員会は、観客を入れて開催する方向で最終調整に入る。来週前半にも政府や東京都、国際オリンピック委員会等で正式に決定 観戦チケットは42%が販売済み。国立競技場など1万人分を越すチケットを販売済みの大規模会場もあり、チケットの再抽選を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 話題として活用 ■ 医療保障の最新化や拡充 ■ 万が一（副作用）への備えも含め訴求
4	詐欺手口（還付金等）、コロナと親和性 前年の2倍について	日経 39 ライブ・積み立て	<ul style="list-style-type: none"> 還付金詐欺などの被害が、20年冬から増加。警察庁のまとめでは、21年1～4月の認知件数が1001件と、前年同期比で約2倍で、被害額も約11億6600万円（83%増） 「外出自粛や行動制限が求められ、オンラインでのコミュニケーションが常態となった『コロナの時代』にこみじこも適合した犯罪形態と言える」と漏らす 	<ul style="list-style-type: none"> ■ セカンドライフ層への話題として活用（対策は万全ですか～、ちゃんと積み立てされていますか??）等

市況情報

日経平均/前日比	29,291.01/ ▲150.29	定期預金金利(1,000万以上/10年)	0.002%
TOPIX	1,975.86/ 0.38	国債(5年)/前日差	-
ダウ平均	34,033.67/ ▲265.66	国債(10年)	0.045%/ 0.000
上海総合指数	3,518.32/ ▲38.22	米国債(10年)	1.578%/ 0.081
ドル円	109.93-94 11銭高	中国国債(10年)	3.135%/ ▲0.062

今日は何の日

・砂漠化および干ばつと闘う国際デー
1995年の国連総会で制定。国際デーの一つ。1994(平成6)年のこの日、「国連砂漠化防止条約」が採択された。砂漠化と旱魃の影響と闘うための国際協力の必要性、および、砂漠化防止条約の実施に対する認識を高める日

誕生日うらない

本日生まれの方の特徴：独特のセンスと実務能力を持つ野心家

長所

・実務能力に長けている
・計画性と実行力
・アイデアが豊富

短所

・責められると弱い
・感情が表にすぐ出る
・横柄なところがある

誕生花：クローバー

花言葉：私を思って・幸運・約束・復讐

誕生日カラー 緑色

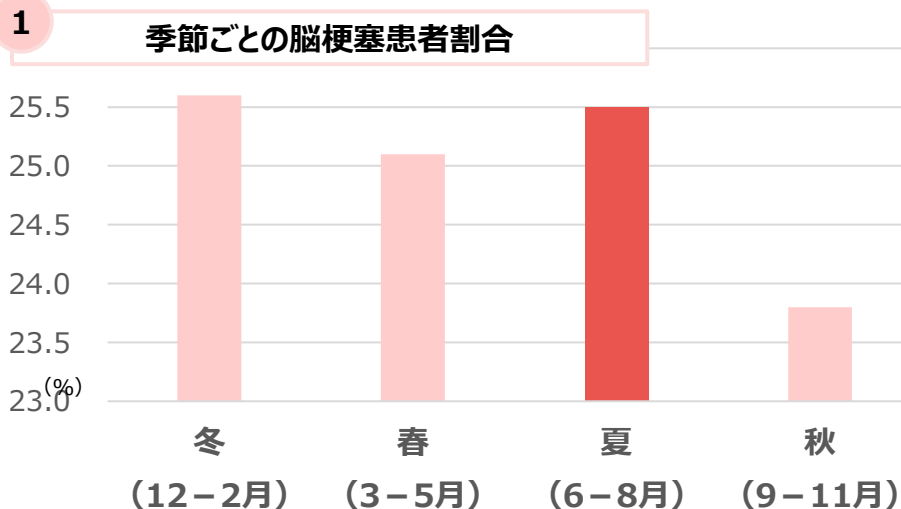


詳細はこちら

本日の深掘りウォッチ：季節テーマ、夏場（6-8月）に気をつける病気、脳梗塞！

1. 脳梗塞の発症が多い季節は、冬だけでなく、夏も多い

心臓病や全身血管病のほとんどは、冬に多い病気とされています。脳卒中においても脳出血は冬に多い病気といえますが、一方で脳動脈の動脈硬化が原因となるタイプの脳梗塞は、脱水などを契機とするので、暑い（暑くなる）季節に注意が必要です。夏に汗をかいて血液中の水分が減ると、血液が「ドロドロ状態」になり、血のかたまり（血栓）ができやすくなります！（国立循環器病研究センター）



出典：国立循環器病研究センター

2 脳梗塞（脳血管疾患）の統計

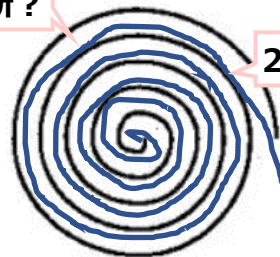
- 脳血管疾患の患者数は、**111万5,000人**※1
- 脳梗塞の年間死亡数は、**6万2,122人**で死因の第3位※2
- 「**介護**」の原因となる**病気**の約2割（第2位）が脳梗塞などの脳血管疾患※3

出典：（※1）平成29年（2017）患者調査の概況（厚生労働省）。（※2）平成29年（2017）人口動態統計（確定数）の概況（厚生労働省）（※3）厚生労働省 平成28年（2016）「国民生活基礎調査の概況」

3 隠れ脳梗塞check

- （1）紙を用意し、5ミリ間隔のうずまきを5周ほど書く。
- （2）次に、（1）で描いたうずまきの中心から、線の間を通して、5秒以内に外へ抜けるてください！

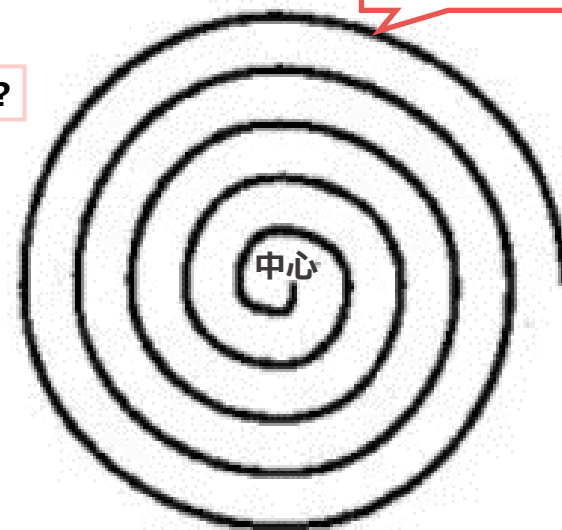
1カ所？



2カ所？

2カ所以上はみだしたり重なったりしていたら要注意！
大脳基底核や小脳に「隠れ脳梗塞」を起こしている可能性あり！

試してみよう



4 脳梗塞の予防

脳梗塞が起こりやすい季節と時間帯には特徴があります。6～8月の夏場、睡眠中と浅野起床後2時間以内に集中して発症することがわかっています。起床時には、血圧が上昇するので、就寝前と起床後にコップ一杯ずつの水を飲むことが、夏の脳梗塞予防につながります。